



## 目次

- はじめに
- 要旨
- EV所有に対する障壁
- EV所有の動機付け要因
- 調査対象者のペルソナ
- 購入プロセスと納車に関する懸念事項
- EVオーナーの日常
- コンパニオンアプリ体験
- 車内体験
- 持続可能性とEVの耐用年数
- OEM充電ソリューション
- 調査方法
- 次のステップ



Electric Vehicle

# EVにおけるユーザーエクスペリエンスの最適化

世界各国の政府がゼロエミッションの目標や法規制を制定し始めており、その多くでは内燃機関車両が禁止されていることから、EVの普及が進んでいます。しかしながらEVはユーザージャーニーの面で、ICEにはないEVならではの課題を消費者と自動車メーカーの双方にもたらします。これらの課題は、消費者がEVの購入やリースを検討する段階から始まり、ライフサイクルと共に継続、あるいは悪化する可能性があります。

SBD Automotiveでは2023年にEVに関するグローバル規模での消費者調査を実施しました。この調査は世界の主要市場の1,600人を超える消費者を対象とし、EVの購入決定、購入プロセス、使用時などにおける消費者意識について明らかにしています。

本書では、この消費者調査の結果に基づき、EVユーザージャーニーにおける様々な課題への対応においてOEMはどのような役割を果たすことが可能か、またEVユーザージャーニーにおいてOEMにはどのような機会がもたらされるかについて解説します。

## 関連レポート

## EV法規制&amp;インセンティブガイド

レポート番号：218

本書は、自動車業界の電動化に法規制が及ぼす影響について分析するものです。本書では、主に欧州・米国・中国の3つの主要地域に焦点を当て、各地域における法規制やインセンティブによる影響と機会を検証します。四半期ごとに更新し、最新動向を提供するPPT版レポートとともに、より詳細な分析が可能なExcel版が付属します。

## 対象市場

欧州 米国 中国  
日本 グローバル その他

## レポート発行頻度

毎年更新 半年更新 四半期更新 毎月更新 1 ワンタイム

## レポート形態

PDF PowerPoint Excel Online

## ページ数

159

## 本書について（調査対象・範囲）

本書では下記について解説しています。

- > EV採用の主な障壁および動機付けの要因とは？
- > OEMはどのような充電パートナーシップ戦略を進めているのか？
- > EVユーザーエクスペリエンスを最適化するためのベストプラクティスとは？
- > EVドライバーにとって最も有益な車載機能/アプリ機能とそのUX

## SBDカスタマーポータル

ご契約いただいたレポートへはお客様専用ポータルサイトからアクセスいただけます。

ポータルサイトのアカウントはご契約企業ごとに作成され、ご契約企業に所属する方であれば登録ユーザー数に制限はございません。

ご契約状況の確認や、ポータルサイトへの新規ユーザー登録をご希望の場合は、SBD Automotive ジャパンまでお問い合わせください。



2023年版  
EVにおけるユーザーエクスペリエンスの最適化

発行年月：2023年8月  
レポート番号：222-23

### 本書に関するお問合せ・お見積り依頼

### 「EVにおけるユーザーエクスペリエンスの最適化」

お問合せ・お見積り依頼



サンプルレポートの無料ダウンロード

